（10）　附属家用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数					計算単位
					補正項目		増点補正率	標準	減点補正率	
屋根	勾配屋根	瓦	中 14,120	建床面積一・〇平方メートル当り仕上面積一・三〇平方メートル	項目別補正方式	屋根の形式		1.0 切妻屋根のもの	→ 0.8 片流れ屋根のもの	建床面積
			並 11,080							
		繊維強化セメント板	スレート波板 7,190			勾配の大小	1.1 ← $\frac{7}{10}$ 程度のもの	1.0 $\frac{4.5}{10}$ ～ $\frac{5}{10}$ 程度のもの	→ 0.9 $\frac{3}{10}$ 程度のもの	
			化粧スレートボード 12,560							
		金属板	鋼板波板 5,970			軒出の大小	1.2 ← 軒出の大きいもの	1.0 45cm程度のもの	→ 0.9 軒出の小さいもの	
			鋼板 10,760							
			ステンレス板 12,020							
		アスファルトシングル 8,170				下屋の多少		1.0 下屋のないもの	→ 0.8 下屋の多いもの	
		合成樹脂波板 7,120								
						施工の程度	1.1 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪いもの	
					総合補正方式	施工量の多少	1.3 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.5 少ないもの	
						施工の程度	1.1 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪いもの	
	草葺屋根	草葺 58,030		仕上面積一・八〇平方メートル建床面積一・〇平方メートル当たり	項目別補正方式	屋根の形式	1.2 ← 入母屋屋根のもの	1.0 方形又は切妻屋根のもの		
						勾配の大小		1.0 かね勾配のもの	→ 0.9 $\frac{7}{10}$ ～ $\frac{8}{10}$ 程度のもの	
						軒出の大小		1.0 60cm程度のもの	→ 0.9 軒出の小さいもの	
						施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	
					総合補正方式	施工量の多少	1.2 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 少ないもの	
						施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	
基礎	鉄筋コンクリート基礎	地上高 60cm 10,590		立上り部分延長一〇・三八メートル建床面積一・〇平方メートル当たり	項目別補正方式	平面の形状等	1.2 ← 凹凸の多いもの 細長いもの	1.0 建床面積66㎡程度で多少平面に凹凸のあるもの	→ 0.8 凹凸のないもの 正方形に近いもの	建床面積
		地上高 45cm 9,620								
		地上高 30cm 8,640				施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪いもの	
	独立基礎 3,720			建床面積一・〇平方メートル当たり一〇・四八個	総合補正方式	施工量の多少	1.5 ← 柱間が0.9mのもの	1.0 柱間が1.8mのもの		延べ床面積
						施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪いもの	
外壁	サイディング 5,940			延べ床面積一・八〇平方メートル仕上面積一・八〇平方メートル当たり	項目別補正方式	平面の形状等	1.2 ← 凹凸の多いもの 細長いもの	1.0 延べ床面積66㎡程度で多少凹凸のあるもの	→ 0.9 凹凸のないもの 正方形に近いもの	延べ床面積
	薄付外装吹付仕上 4,720					開口率の大小	1.2 ← 小さいもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 大きいもの	
	板張 6,240					施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪いもの	
	鋼板	平板 6,200			総合補正方式	施工量の多少	1.6 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 少ないもの	
		波板 2,810				施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪いもの	
	外装タイル 8,820									
	繊維強化セメント板	スレートボード 5,070								
		スレート波板 1,880								
	合成樹脂板 2,000									
	薄型気泡コンクリートパネル薄付外装仕上 6,150									
	漆喰大壁 5,730									
	漆喰真壁 7,980									
柱・壁体	真壁造柱	15.0cm 角 10,290		延べ床面積一・〇平方メートル当たり使用本数〇・四一二本	項目別補正方式	本数の多少	1.1 ← 外周壁体部の柱間が0.9mのもの 小部屋の多いもの	1.0 外周壁体部の柱間が1.8mのもの	→ 0.8 少ないもの	延べ床面積
		13.5cm 角 5,420								
		12.0cm 角 4,360								
		10.5cm 角 3,580								
		9.0cm 角 2,060				柱の長さ	1.3 ← 4.0m程度のもの	1.0 3.0m程度のもの	→ 0.8 2.4m程度のもの	
	大壁造柱	13.5cm 角 4,560				施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪いもの	
		12.0cm 角 3,870			総合補正方式	施工量の多少	1.4 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.6 少ないもの	
		10.5cm 角 3,300				施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪いもの	
内壁	クロス貼 4,050			一〇平方メートル仕上面積一延べ床面積一・〇平方メートル当たり	項目別補正方式	間仕切の多少	1.5 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.5 少ないもの	延べ床面積
	木質系壁仕上	上 8,790				開口率の大小	1.2 ← 小さいもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 大きいもの	
		中 6,300								
		並 3,190								